

問1 日本の貿易統計において、成田国際空港のような空港での貿易で「医薬品」や「通信機」といった品目が上位に入る一方で、横浜港のような港での貿易で「自動車」が上位に入る理由として、最も適切な説明はどれですか。（2018年 兵庫県公立入試 類似）

1. 航空輸送は船舶よりも一度に運べる荷物の総重量が大きいので、精密機械などの重い製品の輸送に向いているため。
2. 近年、自動車の輸出は小型化が進んだため、横浜港のような大規模な港ではなく航空機による輸出が主流になりつつあるため。
3. 港の周辺には工業地帯が形成されていないため、完成した製品を運ぶには内陸にある空港の方が効率が良いため。
4. 航空輸送は運賃が高いため、重量の割に価格が高い製品が選ばれ、船舶輸送は重量物の大量輸送に適しているため。

問2 日本の社会保障制度のうち、高齢者の介護を家族だけで担うのではなく、社会全体で支えることを目的として2000年に導入された制度の名称を答えなさい。この制度では、40歳以上の国民が保険料を納め、介護が必要であると認定された際にサービスを受けることができます。（2014年 兵庫県公立入試 類似）

1. 年金保険制度
2. 生活保護制度
3. 医療保険制度
4. 介護保険制度

問3 東南アジアに位置し、スマトラ島、ジャワ島、カリマンタン島、スラウェシ島など多くの島々から構成される世界最大の群島国家であるインドネシアにおいて、国民の約90%が信仰しており、世界で最も信者数が多い国として知られる宗教を選びなさい。（2016年 兵庫県公立入試 類似）

1. イスラム教
2. ヒンドゥー教
3. キリスト教
4. 仏教

問4 社会的な課題を解決し、人々の間で合意をつくる際、重要となる「効率」と「公正」という二つの視点について説明したものととして、最も適切なものはどれですか。（2024年 兵庫県公立入試 類似）

1. 効率は伝統的なルールを守ることを目指し、公正は新しい技術を積極的に導入することを目指す。
2. 効率は全員が納得するまで時間をかけること目指し、公正は多数決の結果に従うことを目指す。
3. 効率は無駄を省いて成果を最大化することを目指すし、公正は立場を尊重して不当な扱いをなくすことを目指す。
4. 効率は特定の人に利益を集中させること目指し、公正は手続きの速さを最優先することを目指す。

問5 東北地方の日本海側を流れる河川において、四月の流量が一年の中で最も多くなる現象およびその特徴を示す名称として、適切な組み合わせを選びなさい。（2017年 兵庫県公立入試 類似）

1. 季節風・季節風型
2. 融雪・融雪型
3. 梅雨・梅雨型
4. 台風・台風型

問6 障がいのある人もない人も、互いに人格と個性を尊重し、支え合って生きていく「共生社会」の実現に向けた考え方として、適切なものはどれか。（2015年 兵庫県公立入試 類似）

1. 特定の対象者だけでなく、年齢や障がいの有無にかかわらず、最初からすべての人が利用しやすいように設計するユニバーサルデザインの考え方。
2. 建物の入り口にある段差を解消することのみを目的とした、バリアフリーに限定したインフラ整備。
3. 障がい者が社会から隔離されないよう、施設内だけで生活を完結させるノーマライゼーションの考え方。
4. 精神的な障壁を取り除くことや、まずは経済的な効率性を優先して街づくりを行う効率化の考え方。

問7 兵庫県南部の瀬戸内海沿岸に見られる「瀬戸内式気候」では、年間を通じて降水量が比較的少なく、温暖な気候となります。このような気候が形成される主な理由として、地形的な観点から説明したものととして適切なものはどれですか。（2025年 兵庫県公立入試 類似）

1. 標高が高い内陸部が屏風のような役割を果たし、南東からの湿った季節風をすべて上昇気流に変えるため。
2. 北の中国山地と南の四国山地によって、夏・冬それぞれの季節風が遮られるため。
3. 南から流れる暖流の黒潮（日本海流）の影響により、一年中海面からの水蒸気が蒸発しやすいため。
4. 季節風が日本海から吹き込む際、中国山地を越えて冷たく乾燥した風が吹き下ろすため。

問8 市場経済においては、需要と供給のバランスによって価格が決まる価格メカニズムが働きます。しかし、売り手が少数に限定される「独占」の状態ではこの仕組みが十分に機能しません。このような市場の失敗から国民生活を守るために、国が直接価格を決定したり認可したりしているものを何と呼びますか。（2024年 兵庫県公立入試 類似）

1. 独占価格
2. 市場価格
3. 均衡価格
4. 公共料金

問9 日本の司法制度改革の一環として導入された、一般の国民が重大な刑事裁判の審理に参加する制度について、その仕組みを正しく説明しているものはどれですか。（2015年 兵庫県公立入試 類似）

1. 裁判官と共に「評議」を行い、有罪か無罪かの判断だけでなく、有罪の場合の具体的な刑罰の内容まで決定する。
2. 刑事裁判だけでなく民事裁判にも参加し、裁判官に対して国民の感情面からのアドバイスを行う役割を担う。
3. 裁判官とは別の部屋で国民のみが話し合い、有罪か無罪かの判断のみを行い、刑罰の内容は裁判官に一任する。
4. 裁判の審理には直接加わらず、検察官が容疑者を起訴しなかった判断が妥当であったかを審査する。

問10 安全保障理事会で行われたある採決において、非常任理事国10か国のうち8か国が賛成し、反対は一国もありませんでした。一方、常任理事国5か国のうち、3か国が賛成、1か国が棄権、残り1か国が反対しました。この場合、提案は否決されますが、その理由として正しい説明はどれですか。（2025年 兵庫県公立入試 類似）

1. 非常任理事国の中に棄権した国があったため
2. 常任理事国の中に反対票を投じた国があったため
3. 賛成した国の合計が9か国に達していなかったため
4. 理事国15か国すべての全会一致が得られなかったため

問11 日本の租税制度には、所得税のように所得額に応じて税率が上がる仕組みや、消費税のように一律の税率が課される仕組みがあります。これらの税の性質のうち、消費税の「逆進性」という課題とその背景について正しく説明しているものはどれですか。（2019年 兵庫県公立入試 類似）

1. 所得の多寡に関わらず全ての消費者に一定の税率が適用されるため、低所得者のほうが所得に占める税負担の割合が重くなる。
2. 所得が高くなるほど段階的に高い税率を適用することで、高所得者の負担を重くして所得格差を是正する役割を持つ。
3. 国税と地方税の区分において消費税は全額が国税であり、地方公共団体の財政状況によって住民の負担感に差が出ることはない。
4. 納税者と税を実際に負担する者が同一である直接税としての性質を持つため、納税意識が高まりやすく不公平感が生じにくい。

問12 営利を目的とせず、福祉・環境・国際協力などの幅広い分野で社会貢献活動を行う民間団体の活動を何と呼びますか。また、その団体が法人格を取得しやすくするために1998年に制定された法律の名称として正しい組み合わせを選びなさい。（2015年 兵庫県公立入試 類似）

1. ボランティア活動 ― 公職選挙法
2. 公共事業 ― 地方自治法
3. NPO活動 ― 特定非営利活動促進法
4. NGO活動 ― 日本銀行法

答え合わせ・解説

問1	答え 4 航空輸送は運賃が高いため、重量の割に価格が高い製品が選ばれ、船舶輸送は重量物の大量輸送に適しているため。	輸送手段の選択は、製品の「価格」と「重さ（容積）」のバランスによって決まります。医薬品や通信機などは「高付加価値製品」と呼ばれ、輸送コストがかかっても速達性が求められるため航空機が利用されます。それに対し、自動車や鉄鋼などは非常に重いため、航空機ではコストが見合いません。そのため、大量に安く運ぶことができる船舶輸送が選ばれ、横浜港のような大規模な設備を持つ港が拠点となります。
問2	答え 4 介護保険制度	少子高齢化や核家族化が進む中で、家族による介護が困難になった背景から、介護を社会全体で支える仕組みとして2000年に開始されました。被保険者（加入者）が40歳以上であることや、市町村が運営主体（保険者）となっている点が大きな特徴です。
問3	答え 1 イスラム教	インドネシアは世界最大のイスラム教徒人口を抱える国です。かつて海上交易を通じてアラビア半島やインドから商人が訪れたことで伝来し、現在では人々の生活習慣や文化、祝祭日のあり方に深く結びついています。東南アジアの大陸部（タイやミャンマーなど）では仏教が盛んですが、島嶼部のインドネシアやマレーシアではこの宗教が主流となっている点が特徴です。
問4	答え 3 効率は無駄を省いて成果を最大にすることを目指し、公正は立場を尊重して不当な扱いをなくすことを目指す。	社会生活における対立を解決する際、限られた時間や資源を有効に使い、社会全体として大きな利益を得ようとする考え方が「効率」です。一方で、決定に至るまでの手続きが適正であるか、あるいは特定の人に不利益が押し付けられていないかといった、偏りのない配慮を行う考え方が「公正」です。民主主義社会では、この両方の視点から検討を行うことで、関係者の納得感（合意）を得ることが求められます。
問5	答え 2 融雪・融雪型	日本海側の河川は、春先に雪解け水が流れ込むため、四月に流量のピークを迎えます。この現象を「融雪」と呼び、このような流量の変化パターンを持つ河川を「融雪型」と表現します。地理の学習においては、降水量そのものだけでなく、雪が解けて時間差で河川に影響を与えるという因果関係を理解することが重要です。
問6	答え 1 特定の対象者だけでなく、年齢や障がいの有無にかかわらず、最初からすべての人が利用しやすいように設計するユニバーサルデザインの考え方。	共生社会の実現には、後から障壁を取り除く「バリアフリー」の考え方に加え、最初からすべての人にとって使いやすい設計を目指す「ユニバーサルデザイン」の視点が不可欠です。これにより、特別な配慮を必要とせず、誰もが等しく社会活動に参加できる環境を整えることが目指されています。
問7	答え 2 北の中国山地と南の四国山地によって、夏・冬それぞれの季節風が遮られるため。	兵庫県南部を含む瀬戸内海沿岸は、夏は四国山地が、冬は中国山地が壁となり、湿った季節風を遮ります。その結果、水分を失った乾燥した空気が流れ込むため、年間を通じて雨が少なく、晴天の日が多くなります。これにより、塩田（かつての塩作り）や果樹栽培などに適した気候となっています。
問8	答え 4 公共料金	市場経済では通常、需要量と供給量が一致する地点で価格が決まりますが、水道や電気、公立学校の授業料といった生活に不可欠なサービスは、競争が起きにくく価格が高騰する恐れがあります。そのため、国が直接価格を決定するなどの関与を行う「公共料金」という制度によって、価格の安定が図られています。
問9	答え 1 裁判官と共に「評議」を行い、有罪か無罪かの判断だけでなく、有罪の場合の具体的な刑罰の内容まで決定する。	裁判員制度は、国民が司法に参加することで、裁判への理解と信頼を深めることを目的としています。対象となるのは重大な刑事裁判であり、選ばれた裁判員は裁判官と共に「評議」と呼ばれる話し合いに参加し、有罪無罪の判断と量刑（刑罰の内容）の両方を決定します。民事裁判は対象外であることや、不起訴処分審査を行うのは「検察審査会」であることとの区別が重要です。
問10	答え 2 常任理事国の中に反対票を投じた国があったため	安全保障理事会で決議が成立するためには、15か国の理事国のうち9か国以上の賛成が必要ですが、それに加えて、常任理事国五か国のすべてが賛成（または棄権）しなければならないという条件があります。この問題のケースでは、賛成国は合計11か国（常任3＋非常任8）あり、9か国以上の条件は満たしていますが、常任理事国のうち1か国が反対しているため、その「拒否権」によって提案は否決されます。
問11	答え 1 所得の多寡に関わらず全ての消費者に一定の税率が適用されるため、低所得者のほうが所得に占める税負担の割合が重くなる。	消費税は納税者（事業者）と実際に税を負担する者（消費者）が異なる間接税であり、一律の税率が課されます。このため、収入に対する食料品などの生活必需品への支出割合が高い低所得層にとって、税の負担感が相対的に重くなる「逆進性」が問題となります。この課題を緩和するために、一部の品目の税率を低く抑える軽減税率制度などが導入されています。選択肢にある累進課税は所得税の特徴であり、逆進性とは対照的な所得再分配の機能を持ちます。
問12	答え 3 NPO活動 ― 特定非営利活動促進法	営利を目的とせず、社会的な課題の解決に取り組む民間団体の活動はNPO活動と呼ばれます。1995年の阪神・淡路大震災において、多くの市民が自発的に被災地を支援した「ボランティアの活躍」がきっかけとなり、こうした団体の活動を制度的に支える必要性が高まりました。その結果、1998年に特定非営利活動促進法（NPO法）が制定され、団体が法人格を持って契約や登記をスムーズに行えるようになりました。